

# KIDUKU project ~収集データ

FUJITSU



大量のセンサーデータを収集し患者の運動機能を定量化する技術を開発

# KIDUKU project ~開発技術

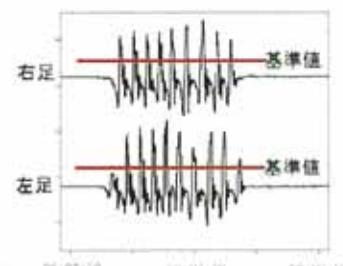
FUJITSU

## ■ 個別化センシング

- 個人ごとに異なる動作に自動適合

### ◆ 健常者の歩行

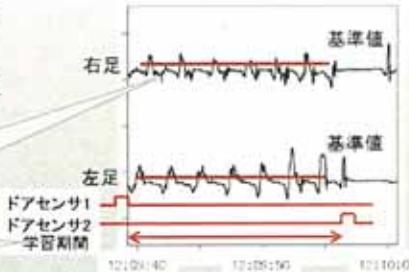
- 強弱が明瞭で判定容易



### ◆ 高齢転倒患者の歩行

- 強弱が不明瞭で判定困難

環境センサで行動  
特定し、個人に  
合せて基準値学習



歩幅や、ふらつき具合、歩みの強さなど  
詳細な50個以上の歩き方特徴を定量化

## ■ イベントフュージョン

- 大量データから異常が現れやすい「連なり」「重なり」動作を効率よく抽出

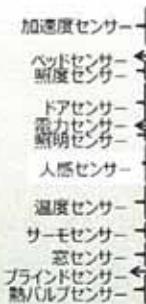
### 連なり

「ベッドから起き上がって」「歩く」  
といった連続した動作



### 重なり

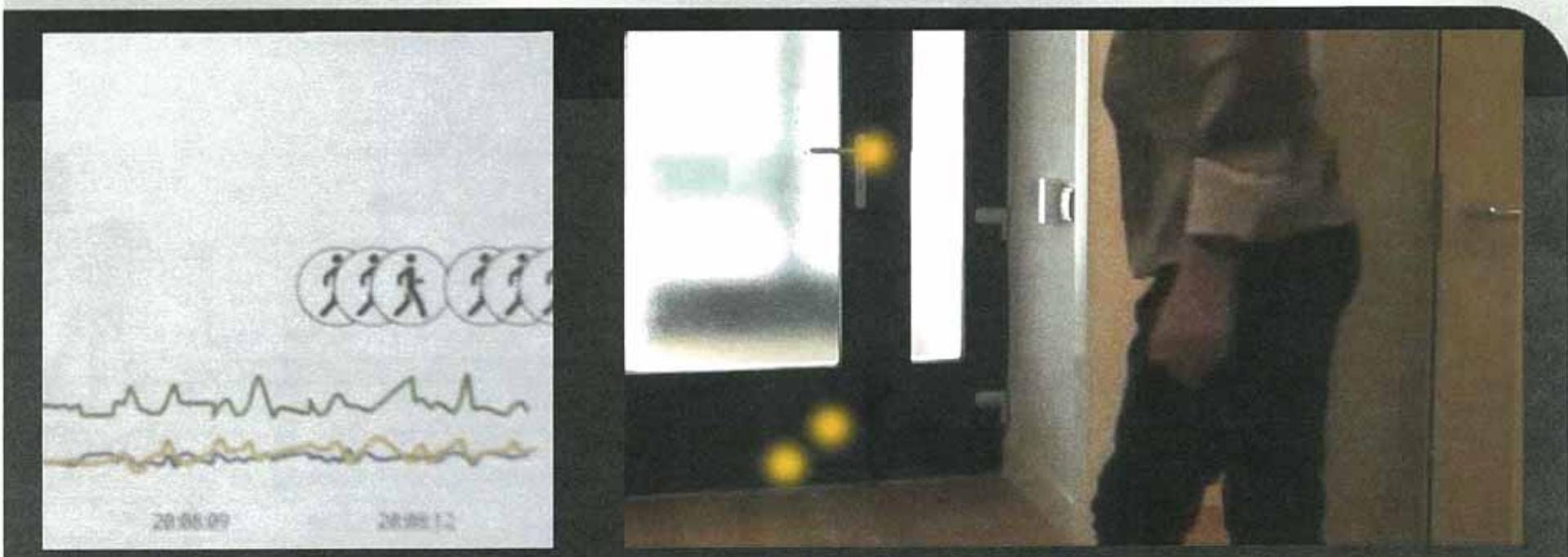
「ドアを開けながら」「歩く」  
といった同時動作



「連なり」「重なり」を自動抽出し、医療  
従事者が気づかない隠れた異常を検出

# KIDUKU project ~得られた知見

FUJITSU



データ集約・分析の結果、扉を開けるときに足捌きで苦労している様子や

# KIDUKU project ~得られた知見

FUJITSU



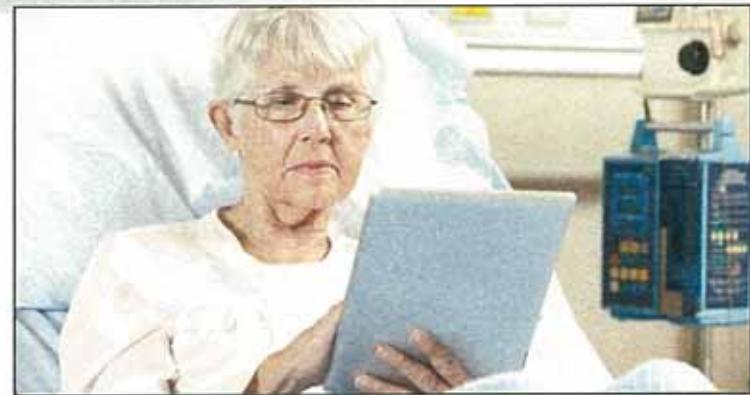
特定の患者に「ベッドから降りた直後の数歩が異常」などを発見。  
医療従事者によると、「関節のこわばりや起床後の血圧などの異常が疑われる」

# KIDUKU project ~想定利用シーンと今後の展望

FUJITSU

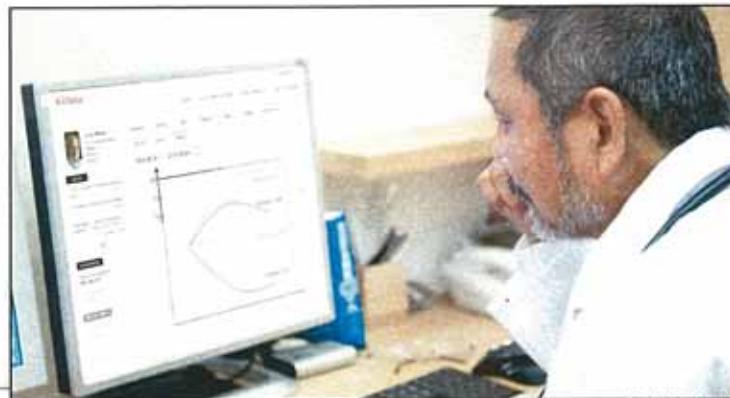


看護師・介護士が患者宅で状態把握・検査に活用



入院中の自身の変化や回復様子を定量的に把握

医者が他の患者と比較、患者の回復状態把握や意思決定に活用



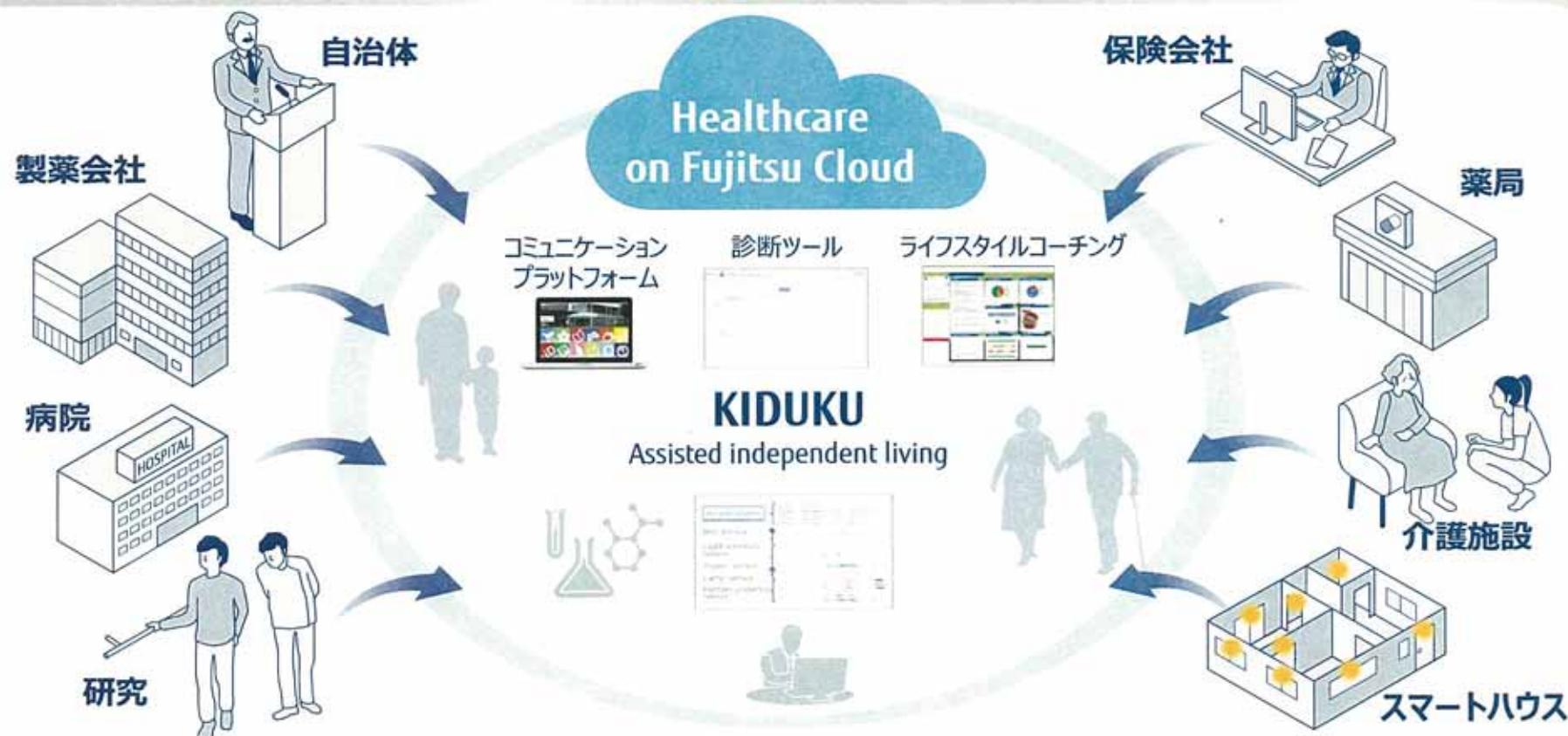
# KIDUKU project ~IoTを用いた「価値に基づく医療」に向けて

FUJITSU



# Healthcare on Fujitsu Cloud

FUJITSU



**FUJITSU**

shaping tomorrow with you